

# 桜環境新聞

## さいたまの生きmono展

### インスタグラムで参加!!

1月5日(水)～2月27日(日)、「さいたまの生きmono展2022」をよく見て探して」を開催しています。

「街」の印象が強いさいたまでも、よく見ると様々な生きものが暮らしています。

参加方法は、桜環境センターのインスタ公式アカウント「sakurak.eco」を付けて投稿。さいたま市内で撮影された野生の動物の写真であれば、季節や時期は問いません。エピソードなども添えて、投稿をお待ちしています。



さいたまの生き mono 展 2022

よく見て探して

さいたまで生きものを見つけよう

①Instagram #さいたまの生きものに投稿して、さいたまにいる生きものをシェアしよう!  
【募集期間】1月5日(水)～2月27日(日)

②シーオそだて隊  
「真冬の生きものスペシャル調査」  
【日時】2月27日(日)13:30～14:30  
※要事前申し込み  
【会場】桜環境センター・シーオ  
【申込】桜環境センター環境啓発施設  
Tel:048-710-5345 Fax:048-839-6387  
メール:sakura@com-sup.com  
【ホームページ】http://sakura-kc.saitama.jp  
※シーオ(SEO)とは、桜環境センター・ビオトープの愛称です。

さいたま市桜環境センター TEL: 048-710-5345 FAX: 048-839-6387 E-mail: sakura@com-sup.com  
(環境啓発施設2階アクトセンター) 〒338-0834 さいたま市桜区市新聞4丁目2番1号(月曜休館)

さいたま市 桜環境センター

〒338-0834 埼玉県さいたま市桜区新聞4-2-1 9:00～17:00(月曜休館)

【環境啓発施設】  
Tel: 048-710-5345 (休館日除く)  
【余熱体験施設】  
Tel: 048-710-5344 (休館日除く)  
【施設見学・持込・その他】  
Tel: 048-710-6010  
【ホームページ】  
https://sakura-kc.saitama.jp/



環境啓発施設 公式SNSアカウント

Facebook Instagram

環境啓発施設 E-mail sakura@com-sup.com

なお、園芸栽培植物、ペット、動物園の飼育生物の写真は対象になりません。また、餌づけ、立入禁止エリアでの撮影など、マナーに反する方法で撮影された写真、環境を壊す状況で撮影



## Instagramで「#さいたまの生きもの」をフォロー!

- Instagramのホーム画面の下部「Q」をタップ(軽くたたく)。
- 検索窓に「#さいたまの生きもの」と入力(#は【半角】です)。
- 青地の「フォローする」をタップ。「#さいたまの生きもの」で投稿された写真が随時、アップされます。

「#さいたまの生きもの」を付けて投稿。さいたま市内で撮影された野生の動物の写真を、季節や時期は問いません。エピソードなども添えて、投稿をお待ちしています。

「#」はハッシュタグと読みます。半角で入力してください。

真冬の生きもの  
スペシャル調査

2月27日(日)の13時半～14時半、シーオ(ビオトープ)の中でも普段は入れない場所で生きもの調査を行います。参加された方には、シーオの特製マップをプレゼント。

対象は市内在住・在勤・在学の小学生以上の方。申込みは2月3日(木)～17日(木)に電話にて受付します。先着20名限定です。

七十二候だより

### 東風解凍

はるかぜこおりをとく

【2月4～8日頃】

七十二候の一番目。東風とは「こち」と読み、春風のことです。春先に吹く東寄りの風が雪や氷を溶かし、春を運んでいきます。暦の上では春になりましたが、まだまだ寒い日が続きます。暖かくして、お過ごしください。

### フードドライブ

家に余っている食品はありませんか?  
お持ちいただければフードパントリーにつなぎ、必要とされている方にお届けします!

※寄付したいものがある時は、桜環境センター2階までお持ちください。持ち込みの際は、事前にご連絡ください。